

「Neurological Surgery 脳神経外科」第 45 巻 総目次

2017 年（第 1 号—第 12 号）

数字は通巻頁数, () は号数

【扉】

- 術中モニタリングの未来……………佐々木達也・ 3 (1)
たまにはスポーツ医学もいかがですか？
……………谷 諭・ 101 (2)
脳神経外科医の心技体……………永廣 信治・ 197 (3)
記憶の真空パック……………田宮 隆・ 291 (4)
織田信長と人間五十年……………園田 順彦・ 381 (5)
小さな薬を巡って……………糟谷 英俊・ 477 (6)
最近になって気付いたこと……………國枝 武治・ 573 (7)
脳と人工知能……………鈴木 一郎・ 665 (8)
寧静致遠……………黒崎 雅道・ 757 (9)
地域医療で脳神経外科医に求められるもの
……………高里 良男・ 857 (10)
明るい高齢社会を！……………有賀 徹・ 953 (11)
時間考……………郭 泰彦・ 1037 (12)

【総説】

- パーキンソン病に対する DBS の作用機序と
技術的進歩
梅村 淳・下 泰司・岩室 宏一
大山 彦光・服部 信孝・新井 一・ 5 (1)
発生・解剖・遺伝からみた脳血管病変
……………小宮山雅樹・ 103 (2)
頭蓋骨縫合早期癒合症の治療法と手術時期に
ついて……………坂本 好昭・三輪 点・ 293 (4)
脳神経外科術中運動誘発電位モニタリングに
おける諸問題……………後藤 哲哉・本郷 一博・ 383 (5)
腰椎固定術の変遷と進化—腰椎手術を始める
「あなた」に知っておいてもらいたいこ
と—
水野 正喜・倉石 慶太・鈴木 秀謙・ 759 (9)
結節性硬化症に伴う脳病変に対する外科治療
……………菅野 秀宣・ 1039 (12)

【解剖を中心とした脳神経手術手技】

- 経シルビウス裂到達法による海馬多切術の手
術手技とその記録力および発作予後

……………森野 道晴

高見澤幸子・吉村 知香・佐々木達也・ 199 (3)

内視鏡による keyhole transcranial approach の
バリエーション……………渡邊 督・ 479 (6)

【研究】

- 80 歳以上の未破裂脳動脈瘤における治療成
績と特徴
加茂 徹大・秋岡 直樹・柏崎 大奈
高 正圭・桑山 直也・黒田 敏・ 15 (1)
頭蓋内硬膜動静脈瘻の治療前後における耳鳴
評価スケールの有用性
……………白石啓太郎・秋岡 直樹
柏崎 大奈・桑山 直也・黒田 敏・ 21 (1)
第Ⅷ神経血管圧迫症の診断に寄せて—臨床的
特徴のスコア評価—……………岡村 知實
西崎 隆文・池田 典生・中野 茂樹
坂倉 孝紀・藤井奈津美・奥田 剛・ 117 (2)
透析患者の頸部内頸動脈狭窄症に対する内頸
動脈内膜剝離術 (CEA) の治療戦略と治
療成績……………村橋 威夫・上山 憲司
大里 俊明・渡部 寿一・荻野 達也
杉尾 啓徳・遠藤 英樹・高平 一樹
進藤孝一郎・高橋 州平・中村 博彦・ 127 (2)
Vercise™ DBS システムによるジストニア振
戦の早期治療経験……………宮城 靖・ 211 (3)
維持透析患者の外傷性頭蓋内出血では、外傷
性けいれんの頻度が増加する
……………大石 知也
竹原 誠也・山村 泰弘・富田 守
池谷 直樹・関 常司・太田 信隆・ 303 (4)
低侵襲腰椎椎体間固定術後隣接椎間障害—再
手術となる危険因子の検討—
……………深谷 賢司
長谷川光広・白土 充・手嶋 隆志・ 311 (4)
腰椎変性疾患における下部尿路機能障害の評
価方法としての残尿量測定再現性の検討
大竹 安史・花北 順哉・高橋 敏行

南 学・渡邊 水樹・倉石 慶太
 中村 博彦・上野 学・河岡 大悟・ 493 (6)

脳梗塞患者にみられる胃の電氣的活動の障害
 一胃電図による検討—
 杵川 文彦・笹岡 昇・松田 和也
 木田 裕子・大倉 亮一・中林 良太
 尾原 明子・中尾 克之・井上 利彦
 徳田 道昭・國土 曜平・正木 勉・ 575 (7)

多房性慢性硬膜下血腫に対する硬性内視鏡下
 血腫除去術の有効性の検討
 ……………石川 敏仁・遠藤 勝洋
 遠藤 雄司・佐藤 直樹・太田 守・ 667 (8)

頸部頸動脈瘤に対する外科的治療
 ……………濱崎 亮
 柳澤 俊晴・高橋 佑介・清水 宏明・ 677 (8)

亜急性期の血腫増大により手術を要した軽症
 急性硬膜下血腫の特徴
 赤松 洋祐・佐々木 徹・金森 政之
 鈴木 晋介・上之原広司・富永 悌二・ 771 (9)

シベリア地区における脊髄硬膜内髄外腫瘍摘
 出術の手術成績：97 例の検討
 ……………Vadim Anatolyevich Byvaltsev
 Bair Batiyevich Damdinov
 Evgenii Georgiyevich Belykh
 Kristina Olegovna Ivanova
 Vladimir Alekseevich Sorokovikov
 常俊 顕三・北井 隆平・菊田健一郎・ 781 (9)

頸動脈ステント留置術後の過灌注症候群予測
 における両側 rSO₂ モニタリングの有用
 性……………新美 淳
 石原正一郎・塚越 瑛介・根木 宏明
 掛樋 善明・上宮奈穂子・溝上 康治
 石原 秀章・神山 信也・山根 文孝・ 859(10)

ガイディングカテーテルの誘導、保持に
 Goose Neck Snare を使用し血管内治療を
 行った 5 例—使用時の工夫と文献レビュ
 ー……………前田 一史・吉田 正太
 尾辻 亮介・連 乃駿・長岡慎太郎
 亀田 勝治・伊飼 美明・宇野 淳二
 魏 秀復・上原 卓実・新垣 辰也・ 869(10)

頭蓋頸椎移行部動静脈瘻の臨床像
 ……………中村 道夫・宮崎 格
 篠崎 夏樹・和泉 允基・板橋 孝・ 879(10)

脳内血腫を伴ったくも膜下出血に対するコイ
 ル塞栓術の治療成績

……………丸山 史晃・入江 是明
 結城 一郎・武井 淳・波多野敬介
 田中 俊英・長谷川 譲・村山 雄一・ 955(11)

抗血小板薬内服中の非外傷性脳内出血症例に
 対する血小板輸血の有効性
 ……………杉本 至健・石原 秀行
 篠山 瑞也・貞廣 浩和・鈴木 倫保・ 965(11)

難治性てんかん 139 症例に対する迷走神経刺
 激療法合併症の経験とその回避に関する
 検討……………内田 大貴
 山本 貴道・山添 知宏・飯島健太郎
 藤本 礼尚・榎 日出夫・田中篤太郎・1051(12)

脳神経外科における術後早期に生じる深部静
 脈血栓症
 橋本 祐治・恩田 敏之・野村 達史
 米増 保之・本田 修・戸島 雅彦
 高橋 明・野中 雅・大坊 雅彦・1059(12)

〔テクニカル・ノート〕

術中綿片洗淨細胞診（コットンダム細胞診）
 —転移性脳腫瘍摘出術における髄膜播種
 の評価と予防のために—
 三矢 幸一・中洲 庸子・大野 幸代
 林 央周・渡邊 麗子・伊藤以知郎・ 29 (1)

Bath plug closure 法を用いた経鼻内視鏡的髄
 液漏閉鎖術—耳鼻科・脳神経外科連携領
 域の治療—
 川口 奉洋・荒川 一弥・野村 和弘
 小川 欣一・香取 幸夫・富永 悌二・1067(12)

〔症例〕

ITB ポンプ埋め込み術後における難治性髄液
 漏の 1 小児例……………森下 暁二
 相原 英夫・中井 友昭・足立 昌夫・ 33 (1)

Convexity meningioma 様の画像所見を呈した
 頭蓋内限局型 Castleman 病の 1 症例
 ……………大園 恵介・藤本 隆史
 広瀬 誠・川原 一郎・内橋 和芳・ 39 (1)

小児頭蓋形成術後の骨弁吸収—2 症例の経験
 より—
 横山林太郎・三上 毅・能代 将平
 宮田 圭・外山賢太郎・小松 克也
 菊地 謙成・長谷川 匡・三國 信啓・ 47 (1)

ITB 療法において術中カテーテル造影が有用
 であった 2 例…高宮宗一郎・笹森 徹

濱内 祝嗣・関 俊隆・加納 崇裕 矢部 一郎・佐々木秀直・寶金 清博・ 53 (1)	
バクロフェン耐性に対する FLEX mode を用 いたボラス投与 (bolus infusion mode) の有用性……………田中 寿知・ 133 (2)	
脳梗塞を発症して短期間に脳内出血とくも膜 下出血を続発した成人もやもや病の 1 例 吉田 純・久保 慶高・吉田 研二 千田 光平・小林 正和・小笠原邦昭・ 139 (2)	
乳児 atypical teratoid/rhabdoid tumor に対する 放射線治療および分子生物学的分類と予 後との関連について……………大谷 理浩 市川 智継・黒住 和彦・安原 隆雄 鷺尾 佳奈・嶋田 明・片山 敬久 勝井 邦彰・柳井 広之・伊達 勲・ 147 (2)	
救命救急センター初療室における緊急減圧開 頭術が奏功した重症急性硬膜下血腫の 2 例……………塩見 直人 越後 整・岡 英輝・野澤 正寛 岡田美知子・平泉 志保・加藤 文崇 小関 宏和・橋本 洋一・日野 明彦・ 155 (2)	
妊娠後期に mass effect で発症したリンパ球性 下垂体前葉炎の 1 例 矢尾板 亮・伊藤美以子・松田憲一郎 小久保安昭・佐藤 慎哉・園田 順彦・ 161 (2)	
びまん性上衣下転移を来した肺 small cell car- cinoma の極めて稀な 1 症例 ……………川原 一郎・藤本 隆史 大園 恵介・広瀬 誠・豊田 啓介 北川 直毅・池田 徹・内橋 和芳・ 167 (2)	
味覚障害で発症した小脳血管芽腫の 1 例 ……………中城 博子 河島 雅到・吉岡 史隆・中原由紀子 高瀬 幸徳・緒方 敦之・下川 尚子 増岡 淳・阿部 竜也・松島 俊夫・ 219 (3)	
Carney complex syndrome と診断した高齢者の 下垂体腺腫の 1 例……………岡本 愛 輪島 大介・鄭 倫成・新 靖史 井上 美里・明田 秀太・米澤 泰司・ 225 (3)	
長期観察により乏突起神経膠腫の合併を診断 できた皮質下出血の 1 例 ……………木戸口正宗・磯崎 誠 廣瀬 敏士・北井 隆平・菊田健一郎・ 233 (3)	
一側眼症状で発症した脳動静脈シャントを伴 う多発性テント部硬膜動静脈瘻の 1 治療	

例—血管内治療と開頭術による 2 期的治 療— 南出 尚人・林 裕・内山 尚之・ 239 (3)	
片側顔面痙攣に対し動脈刺激筋反応モニタリ ングを用いて微小血管減圧術を施行した 1 例 山下亮太郎・中村 大志・福山龍太郎 石川 幸輔・林 貴啓・宮崎 良平 大竹 誠・佐藤 充・立石 健祐 清水 信行・末永 潤・村田 英俊・ 247 (3)	
Bihemispheric ACA A1-A2 junction に発生した 動脈瘤破裂によるくも膜下出血の 1 例 下岡 直・石田 城丸・川井 正統・ 253 (3)	
脊髄症で発症した C7/T1 正中型椎間板ヘル ニアの 1 例 柚木 正敏・菅田 峻光・鈴木 健太 畝田 篤仁・平下 浩司・吉野 公博・ 259 (3)	
中耳内頸動脈走行異常により拍動性耳鳴を生 じた 1 症例……………桑山 一行 里見淳一郎・山口 真司・山口 泉 曾我部 周・吉岡正太郎・永廣 信治・ 321 (4)	
Developmental venous anomaly が成因と考え られた新生海綿状血管腫の 1 例—症例報 告と文献的考察—……………榊原陽太郎 田口 芳雄・中村 歩希・小野寺英孝 内田 将司・川口公悠樹・相田 芳夫・ 325 (4)	
Cowden 病に合併した耳下腺 AVM の 1 例 ……………西 和彦・村井 智 伊丹 尚多・大塚 真司・日下 昇 西浦 司・木村 宣彦・荻原浩太郎・ 333 (4)	
非小細胞肺癌切除術・化学療法後に出血を繰 り返しながら極めて緩徐に増大した転移 性脳腫瘍の 1 例 松藤 寛・塩崎 絵理・中武 康隆 吉田 光一・鎌田 健作・松尾 孝之・ 339 (4)	
舌下神経麻痺単独症状で発症した大孔部髄膜 腫の 1 手術例 井中 康史・大谷 直樹・西田 翔 上野 英明・富山 新太・戸村 哲 豊岡 輝繁・和田孝次郎・森 健太郎・ 345 (4)	
破裂内頸動脈-重複中大脳動脈分岐部動脈瘤 に対してコイル塞栓術を施行した 1 例 ……………林 健太郎・松尾 義孝 林 之茂・白川 靖・上之郷真木雄・ 391 (5)	
結節性硬化症に合併し腫瘍内出血で発症した	

- 上衣下巨細胞性星細胞腫の1例
……………足立 順代
中村 道夫・篠崎 夏樹・宮崎 格・ 397 (5)
- LP シャント離断を契機に下肢神経障害を来した1例
小野健一郎・有本 裕彦・大川 英徳
高原 喬・小林 弘明・森永 裕介・ 405 (5)
- 大動脈弁狭窄症および対側内頸動脈閉塞症を有する症候性内頸動脈高度狭窄症に対して一次的に頸動脈内膜剝離術と大動脈弁置換術を施行した1例……………竹下 朝規
石原 興平・村上 優・宗像 宏
摩文仁克人・久貝 忠男・長嶺 知明・ 409 (5)
- 精巣腫瘍に対し cisplatin-based chemotherapyを施行し、脳静脈洞血栓症の併発を認めた1例……………石原 学
佐藤 浩一・花岡 真実・松崎 和仁
松田 拓・三宅 一・仁木 均・ 417 (5)
- 破裂 C2 内頸動脈瘤に同側の未破裂巨大内頸動脈瘤を合併した1症例
……………尾崎 沙耶・田中 英夫
福本 真也・市川 晴久・尾上 信二
麓 憲行・宮崎 始・河野 兼久・ 423 (5)
- 外側大腿皮神経障害に対して神経剝離術が有効であった1例
……………野崎 俊樹・森本大二郎
金 景成・喜多村孝雄・國保 倫子
山口 文雄・井須 豊彦・森田 明夫・ 431 (5)
- 椎骨動脈の転位が有用であった舌咽神経痛と顔面痙攣との併発例
……………藤井 隆司・大谷 直樹
大塚 陽平・松本 崇・田之上俊介
上野 英明・戸村 哲・富山 新太
豊岡 輝繁・和田孝次郎・森 健太郎・ 503 (6)
- ベバシズマブ投与後に局在の異なる DWI 高信号病変を呈した悪性神経膠腫の1例
……………大城 真也・湧田 尚樹
河井 伸一・三木 浩一・重森 裕・ 509 (6)
- 開頭血腫術後、開頭部位から離れた箇所が発生した前頭蓋窩部硬膜動静脈瘻の1症例
……………川原 一郎・藤本 隆史
広瀬 誠・豊田 啓介・北川 直毅・ 519 (6)
- 両側外傷性内頸動脈海綿静脈瘻の1例
……………寺島 華江・比嘉 隆
加藤 宏一・富永 禎弼・中川 将徳
門山 茂・氏家 弘・寺本 明・ 527 (6)
- もやもや病を合併した SAPHO (Synovitis-Acne-Pustulosis-Hyperostosis-Osteomyelitis) 症候群の1例
……………堀江 信貴
馬場麻悠子・河田 賢・松永 裕希
定方 英作・諸藤 陽一・出雲 剛
森川 実・案田 岳夫・松尾 孝之・ 533 (6)
- 多発性に脳出血を繰り返した転移性脳腫瘍の1例……………林 健太郎・林 之茂
松尾 義孝・白川 靖・上之郷真木雄・ 541 (6)
- ダブルカテーテル法による流出静脈経由静脈的塞栓術で治療し得たテント部硬膜動静脈瘻の1例
山川 皓・藤田 敦史・田中 宏知
池田 充・森川 雅史・甲村 英二・ 583 (7)
- ICG 蛍光血管撮影を用いた上矢状静脈洞直接穿刺により経静脈的塞栓術を行った横-S 状静脈洞部硬膜動静脈瘻の1例
松崎 丞・河野 健一・梅峯 有砂
檜村洋次郎・松本 浩明・寺田 友昭・ 591 (7)
- X-ray angiography perfusion (XAP) analysisによりバイパス術の選択を決定した blister-like 破裂内頸動脈瘤の2症例
……………谷 正一・今村 博敏
浅井 克則・清水 寛平・足立 秀光
徳永 聡・船津 亮之・別府 幹也
鈴木 啓太・足立 拓優・奥田 智裕
松井 雄一・吉田 泰規・川端 修平
秋山 亮・堀内 一史・坂井 信幸・ 599 (7)
- 出血性脳梗塞を呈した deep cerebral venous sinus thrombosis に対するエドキサパンの有用性：症例報告……………雨宮 健生
上坂十四夫・亀田 勝治・宇野 淳二
長岡慎太郎・伊飼 美明・魏 秀復・ 607 (7)
- 手術当日術前塞栓術が有用であった充実性小脳血管芽腫の2例……………桑原 研
市川 智継・春間 純・菱川 朋人
平松 匡文・杉生 憲志・伊達 勲・ 615 (7)
- Intradural retroclival chordoma の1例
……………高橋 宏輝
木下 康之・碓井 智・有廣 光司
木村 修士・光原 崇文・栗栖 薫・ 623 (7)
- 遅発性対側動眼神経麻痺を来した破裂内頸動脈-後交通動脈分岐部動脈瘤の1例

- 杣川 知香・福田 雄高・吉村 正太
 佐藤 慧・日宇 健・小野 智憲
 牛島隆二郎・戸田 啓介・堤 圭介・ 629 (7)
- 口腔経由で頭蓋内に箸が刺入した小児の1例
 藤原 一枝・平岡 史大・中村 安伸
 村尾 昌彦・花川 一郎・井手 隆文・ 685 (8)
- Twig-like middle cerebral artery に合併した末梢性破裂前脈絡叢動脈瘤に対し急性期にクリッピング術と血行再建術を一期的に行った1例
 瀬野 利太・河野 兼久・田中 英夫
 岩田 真治・福本 真也・市川 晴久
 麓 憲行・井上 明宏・尾崎 沙耶
 中村 和・高野 昌平・大上 史朗・ 691 (8)
- N-butyl-2-cyanoacrylate (NBCA) による経静脈的塞栓術を行ったテント部硬膜動静脈瘻の1例……西山 弘一・松本 博之
 鐵尾 佳章・武本 英樹・中尾 直之・ 699 (8)
- 脳ドックの指摘から14年後に手術に至った後期高齢者 pilocytic astrocytoma の1例
 磯部 尚幸・西本 武史・上田 猛・ 707 (8)
- 後下小脳動脈 tonsillomedullary segment 屈曲部に生じた頭蓋外動脈瘤の1例
 ……下岡 直・竹綱 成典
 石田 城丸・千田 賢作・川井 正統・ 715 (8)
- 食道癌放射線治療後に生じた carotid blowout syndrome に対する血管内治療: 症例報告
 ……高橋 重文・川口 奉洋
 新妻 邦泰・中川 敦寛・藤村 幹
 小川 武則・香取 幸夫・富永 悌二・ 791 (9)
- クロスボウの矢による経口的穿通性頭部外傷の1例
 中村 直人・藤田 祐一・中溝 聡
 阪上 義雄・岡崎 健・貴田 紘太・ 799 (9)
- 潜在性 Basedow 病に合併した脳静脈洞血栓症の1症例……川原 一郎
 豊田 啓介・広瀬 誠・北川 直毅・ 805 (9)
- 硬膜外に著明な進展を認めた孤立性形質細胞腫の1例
 中野 紘・加藤 宏一・野村 俊介
 中川 将徳・比嘉 隆・門山 茂
 川俣 貴一・氏家 弘・寺本 明・ 811 (9)
- 脳静脈洞血栓症を認めた21ヵ月後に新たに発生した硬膜動静脈瘻の1例
 ……石井 元規
- 山之内高志・大島 良介・佐藤 雅基
 野田 智之・楨 英樹・鬼頭 晃・ 889 (10)
- Azygos anterior cerebral artery 脳梁下部 (A2) の infundibular dilatation に新生した多発性 (破裂/未破裂) 微小脳動脈瘤の1例
 吉村 正太・杣川 知香・佐藤 慧
 福田 雄高・日宇 健・小野 智憲
 牛島隆二郎・戸田 啓介・堤 圭介・ 897 (10)
- 肝細胞癌から慢性硬膜下血腫被膜への転移を生じた1例……大下 純平・大庭 信二
 伊藤 陽子・米澤 公器・細貝 昌弘・ 905 (10)
- 妊娠初期に静脈洞血栓症を発症した先天性プロテインC欠損症の1例
 ……前田 悠作・佐藤 浩一
 羽星 辰哉・花岡 真実・島田 健司
 松崎 和仁・三宅 一・仁木 均・ 913 (10)
- 嗅溝部から発生した巨大神経鞘腫の1手術例
 ……藤井 隆司
 大谷 直樹・土井 一真・美山 真崇
 大塚 陽平・松本 崇・吉浦 徹
 竹内 誠・戸村 哲・富山 新太
 豊岡 輝繁・和田孝次郎・森 健太郎・ 919 (10)
- 遅発性ジストニアに対して両側淡蒼球内節凝固術が奏効した1例
 ……小原亘太郎・平 孝臣
 堀澤 士朗・花田 朋子・川俣 貴一・ 971 (11)
- 抗凝固療法中に脳出血を合併した脳静脈血栓症に対しXa阻害薬投与が奏効した1例
 ……北川 雄大・北原 哲博・ 977 (11)
- AIDS 発症に関連した頭蓋内悪性リンパ腫の1手術例……井中 康史・大谷 直樹
 西田 翔・藤井 和也・上野 英明
 戸村 哲・富山 新太・長田 秀夫
 和田孝次郎・前田 卓哉・森 健太郎・ 985 (11)
- くも膜下出血を繰り返した多発性動脈硬化性紡錘状脳動脈瘤の1例……大塩恒太郎
 池田 哲也・松森 隆史・和久井大輔
 伊藤 英道・高砂 浩史・田中雄一郎・ 991 (11)
- 左椎骨動脈の窓形成部に解離性破裂脳動脈瘤を生じた1例……高原 健太・天野 敏之
 鶴崎雄一郎・古賀 統之・村尾 恵
 有廣 昇司・山口 慎也・芳賀 整・ 1075 (12)
- 橋出血との関連が疑われた頭蓋頸椎移行部硬膜動静脈瘻の1例
 西井 翔・荒木 朋浩・濱田 和秀

北野 詳太郎・三浦 洋一・金丸 憲司・1081(12)
眼窩内血管平滑筋腫の1手術例…佐藤 昂平
小川 祐佳里・木下 景太・高井 洋樹
平井 聡・石原 学・原 慶次郎
戸井 宏行・松原 俊二・宇野 昌明・1087(12)
破裂右中大脳動脈遠位部(M2)解離性動脈瘤
の1例—症例報告および文献的考察—
……………福島 浩・高木 友博
吉野 慎一郎・平川 勝之・井上 亨・1093(12)
テント上外傷性血腫に併発した後頭蓋窩急性
硬膜下血腫の3手術例……………土井 一真
大谷 直樹・美山 真崇・松本 崇
藤井 隆司・大塚 陽平・竹内 誠
豊岡 輝繁・和田孝次郎・森 健太郎・1101(12)

〔脳神経外科をとりまく医療・社会環境〕

医療における評価指標—Quality Indicator(QI)
を用いたがんの診療の質の測定—
……………神谷 諭・東 尚弘・ 59 (1)
ロボットスーツを用いたニューロリハビリテ
ーション……………森下 登史・井上 亨・ 355 (4)
脳神経外科診療と難病行政
……………数又 研・寶金 清博・ 443 (5)

〔連載 脳腫瘍の手術のための術前・術中支援〕

(3) 第三脳室腫瘍に対する手術アプローチと
手術戦略……………寺坂 俊介・小林 浩之・ 73 (1)
(4) 錐体斜台部腫瘍に対する経錐体到達法
……………後藤 剛夫・ 175 (2)
(5) 頸静脈孔近傍腫瘍に対する開頭術
……………河島 雅到・ 271 (3)
(6) 第四脳室腫瘍に対する開頭術
……………柴原 一陽・隈部 俊宏・ 361 (4)
(7) 小脳橋角部腫瘍に対する開頭術
……………中島 伸幸・河野 道宏・ 451 (5)
(8) 大脳深部髄内腫瘍に対する開頭術, 内視
鏡手術……………荒川 芳輝・ 549 (6)
(9) 大後頭孔近傍腫瘍に対する開頭術
……………鰐淵 昌彦・ 645 (7)
(10) 脳幹腫瘍に対する開頭術
……………後藤 哲哉・本郷 一博・ 737 (8)
(11) 海綿静脈洞から発生する頭蓋底腫瘍に
対する顕微鏡下開頭術・内視鏡下経鼻手
術……………辛 正廣・ 821 (9)

〔連載 脳神経外科診療に役立つ PET による診断法〕

(1) 脳神経領域における PET の特徴
飯田 秀博・井口 智史・山内 美穂
越野 一博・安野 史彦・福田 哲也・ 723 (8)
(2) ^{15}O ガス PET による脳血管障害の病態診
断の進展……………中川原譲二・ 831 (9)
(3) PET の難治てんかんへの応用
……………白石 秀明・ 933(10)
(4) PET の脳腫瘍への応用……………山口 秀・1015(11)
(5) 認知症診断における PET 分子イメージ
ングの応用……………石井 賢二・1109(12)

〔教訓的症例に学ぶシリーズ〕

破裂部位の同定に難渋した多発脳動脈瘤の1
例……………渡部 大輔・谷中 清之
中村 和弘・山本 哲哉・松村 明・ 351 (4)
皮質下出血で発症した glioblastoma with oli-
godendroglioma component の1例
……………宝田 秀憲・清水 篤
柴橋 慶多・花川 一郎・井手 隆文・ 437 (5)
真の出血源を確定する重要性—出血源と疑っ
た左椎骨動脈-後下小脳動脈瘤の開頭ク
リッピング術中に, 異なる出血源が判明
したくも膜下出血の1例—
酒井 優・大宅 宗一・松居 徹・ 637 (7)
初回治療で右椎骨動静脈瘻を来し, 左椎骨動
脈経路でステント併用コイル塞栓術を行
った破裂脳底動脈-前下小脳動脈瘤の1
例……………佐藤 慎祐
足立 秀光・今村 博敏・坂井 信幸
谷 正一・鳴海 治・坂井 千秋
有村 公一・森本 貴昭・柴田 帝式
阿河 祐二・清水 寛平・菊池 晴彦・ 997(11)
Thin-slab MIP 法による術前診断が有用であ
った後下小脳動脈末梢部に発生した多発
性脳動脈瘤の1例
出口 誠・西崎 隆文・池田 典生
中野 茂樹・岡村 知實・田中 康恵
藤井奈津美・大野真知子・島袋 太一・1003(11)
穿頭術前に Creutzfeldt-Jakob 病の合併が判明
した慢性硬膜下血腫患者の1例
……………藤岡 裕士
副島 慶輝・泉原 昭文・山下 勝弘・1011(11)

〔報告記〕

The Spetzler Symposium

(2017 年 4 月 20～21 日) ……中川原譲二・818 (9)

〔脳神経外科診療に役立つ薬物療法の知識〕

下垂体疾患に対する薬物療法……西岡 宏・67 (1)

脳血管攣縮に対する薬物療法
……………菱川 朋人・伊達 勲・265 (3)

〔追悼〕

岩崎喜信先生のご逝去を悼む……小柳 泉・1120(12)

〔読者からの手紙〕

「ガンマナイフ照射 11 年後に出血を来した脳
動静脈奇形の 1 例—免疫染色による再開
通現象の検討—」の論文 (44(12):1045-
1051, 2016) について—脳動静脈奇形に
対するガンマナイフ治療後の嚢胞形成機
序—……………周藤 高・642 (7)

「長期観察により乏突起神経膠腫の合併を診
断できた皮質下出血の 1 例」の論文 (45
(3):233-238, 2017) を拝読して
……………野田 伸司・930(10)

乳幼児急性硬膜下血腫 (中村 I 型) の証明
を！……………藤原 一枝・1122(12)

〔文献抄録〕

菅原 貴志・91 (1)

稲次 基希・187 (2)

田中 洋次・281 (3)

吉野 義一・371 (4)

田中 將太・563 (6)

金 太一・655 (7)

宮脇 哲・847 (9)

國井 尚人・943(10)

長谷川洋敬・1025(11)

石川 治・1125(12)